



羅針盤 No.25

東港金属株式会社
 東京都大田区京浜島2-20-4
 電話 03-3790-1751
 URL <http://www.tokometal.co.jp>
 (見学受付)
 電話03-3790-1751 又は 各営業担当

4月、新しい年度が始まりました。東京の桜は例年に遅れて3月31日に開花宣言をしました。花冷えが続き、春爛漫にはまだ時間がかかりそうですが、寒さのなかにも春を待つ気持ちは格別なものがあります。

多くの企業も新年度に入り、さあ今年こそと意気込みたいところですが、昨年の東日本巨大地震→大津波→東電原発事故という大災害により、電力を使用する事業者には4月1日から電力値上案という大変な負担を背負う状況でした。どの企業も、既に努力してきた省エネの工夫をさらに続けることで対応していくしかありませんが、まだまだ値上案には問題山積というニュースを聞く利用者にも良い方向に改善されることを祈らずにはられません。

省エネの一環としても不要不急の業務を整理し、不要物はリサイクルしましょう。東港金属株式会社は非鉄・スクラップの買取り、産業廃棄物の処理をお受けいたします。身近なリサイクルパートナーとしてお気軽にご相談ください。



鉄・非鉄スクラップ・市況からの4月予測

営業部 Y の考察

☆羅針盤

- 鉄スクラップ** → 考察) 3月は上げ下げありましたが、最終的には東京製鐵宇都宮工場特急価格34,000円/トンと月初に変わらず。4月の電炉筋は、7~8月の電力不足による減産の前倒しで増産になると思われるため、スクラップ価格は上がるでしょう。
- 銅** → 考察) 3月はLME8,500ドル/トン台でスタートしましたが、最終的には8,400ドル/トン台まで下がりました。しかし、円安の影響もあり国内銅建値はほぼ変わっておりません。4月は、欧州経済、米欧株下落等の経済情勢に左右されるため予想ができませんが、為替が82円台で推移していることから横ばいと思われます。
- アルミ** → 考察) 3月はLME2,300ドル/トン台でスタートし、最終的には2,100ドル/トン台に下がりましたが、大きな影響はありませんでした。自動車生産も好調なことから4月は、横ばいと思われます。
- プラスチック** → 考察) 昨年末中国で需要が減り、プラスチックのスクラップ価格は下がりましたが、現在は安定しています。原油は、まだまだ上がると思われる現状の為替価格からの見通しとしては通常は上がるのですが、プラの買取に反映していません。4月は横ばいでしょう。

3月予測の自己評価

鉄スクラップ	×	アルミ	×
銅	×	プラスチック	○

☆羅針盤

マニフェストは保存義務があります

平成23年4月1日に改正廃棄物処理法が施行されて1年が経ちました。

廃棄物処理法の目的は、廃棄物を適正に処理し、生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることを目的とするものですが、目的である廃棄物の適正な処理とは、廃棄物の排出を抑制し、廃棄物の減量化、リサイクルを積極的に進めることも意味しています。

廃棄物処理法には、産業廃棄物の処理責任は排出事業者であると明示されており、委託契約書を取り交わすことにより、産業廃棄物管理票(以下マニフェスト、紙マニフェストと電子マニフェストがあります)を交付して処分を委託することが出来ることはご存じの通りです。

昨年の法改正時にはマニフェスト制度も強化されました。必要なマニフェストの交付がない場合、虚偽記載、記載義務違反及び保存義務違反など、マニフェストにかかわる義務を果たさなかった場合は、処理業者は産業廃棄物を引き受けることを禁止するという条文が新設され、条項に違反した場合は、排出事業者、運搬受託者、処分受託者すべてが処罰されることとなりますので、注意いたしましょう。

マニフェストを交付することによって、排出事業者は産業廃棄物の処分の流れを把握することが出来ます。交付日から運搬終了日、処分終了日、最終処分終了日までが記録されますから、戻ってきた各票を照合することにより、適正な処理がされていることを確認出来るのです。

最終処分を確認後に気を付けなければならないことは、紙マニフェスト(7枚綴り)の場合、手元にマニフェストが戻ったら、そのあとは、排出事業者、運搬業者、処分業者それぞれでそのマニフェストを保管することが法で定められていることです。取扱にはご注意ください。保存期間は、マニフェストの交付日または送付を受けた日から5年間です。

- 保存するマニフェストは、
- 排出事業者 → A票(控)、B2票(運搬業者からの戻り)、D票(処分業者からの戻り)、E票(中間処理業者・最終処分業者からの戻り)
 - 収集運搬事業者 → C2票(処分業者からの戻り)
 - 中間処理業者 → 処分受託者として→ C1票(処分業者保存用) 処分委託者として→ A票、B2票、D票、E票(2次排出者)
 - 最終処分業者 → C1票

適正な処理を確認した後は、適正に保存しましょう。

(参考文献: 日本産業廃棄物処理振興センター 産廃知識)



京浜島日記

(第12回)

ようやく春らしくなってきました。桜も入学式に間に合い、やれやれです。

本年度は当社もおおよそ30年ぶりに新卒採用を行いました。2名の初々しい新入社員を目の前にするとわが身も引き締まるものです。おもいかえせば自分も新入社員だったわけで、自分の新卒の頃を振り返ると、実に危なっかしいのです。

先輩営業マンと同行営業をした時の事、まあとにかく怒られました。上着を脱ぐな、名刺の渡し方が悪い、レポートに要点が無い、自分の意思が無い、言葉遣いの変だ、果ては「何が言いたいのか?」と。まあ厳しい言葉の連続であったわけですが、今振り返ると厳しく細かく育てて頂いて本当にありがたかったなと思っております。

昨年ですが当時一番お世話になった上司の方と10年ぶりに連絡が取れました。非常に厳しい方で、「自分以外誰も信用するな。俺も信用するな。」とよく言われました。他人が言った事を自分で咀嚼すること無くそのまま鵜呑みにするな、という意味だったと思っていました。

そんな事があったなあと思い出し、入社式の祝辞を考えようと福沢諭吉の「学問のススメ」を読み返していたら「信じることには偽りが多い、疑う事には真理がある。文明は疑いが進歩させる」との文に、改めて上司の言葉をかみしめ直した次第です。

(代表取締役) 福田 隆

☆羅針盤

工場内の環境調査をして、結果概要版をホームページでリリースします

当社は、本社工場(京浜島)と千葉工場で、業務に伴って発生する騒音・振動・悪臭・粉塵と構内から排出される雨水中の含有物を、自主的に測定して、結果をホームページのニュースでお知らせしています。

<http://www.tokometal.co.jp/news/2012.html#n120118>

本年1月24日の測定結果については、自主検査基準値内でした。今後も、敷地内の緑化や側壁の工夫等の改善をして、周辺環境の保全に努めてまいります。